

[記入例]

(新郷 (戸来))字 削除
字 加入

No. _____

農地法第3条の規定による許可申請書

平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

(あて先) 新郷村農業委員会会長

申請者	住 所	職 業	氏 名	年 齢	備 考
譲受人	新郷村大字 ○○○ 字 □□ ××番地	農業	新郷 太郎	58	
譲渡人	新郷村大字 ○○ 字 □ ××番地	農業	戸来 二郎	85	

下記農地 ~~(採草放牧地)~~ の ~~(一)~~ (所有権) を (移 転) したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

届出者の氏名(法人の場合にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。

1. 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名) 新郷村			地 目		面積 (㎡)	所有者氏名 (名称)	利 用 者	
大 字	字	地 番	登記簿	現況			氏名(名称)	利用権原
○○	△△	××-×	畑	畑	3,000	戸来二郎	同左	所有権
計		1 筆			3,000	備考		

2. 契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価(円)	賃借料(円)	契約期間	備 考
許可次第	○○万円		永久	売買

3. 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所 有 地					使用収益権を有する土地			
	自作地 (㎡)	貸付地 (㎡)	非耕作地			自作地 (㎡)	非耕作地		
			所在・地番	面積(㎡)	状況・理由		所在・地番	面積(㎡)	状況・理由
田	5,300								
畑	2,100								
樹園地									
農地計	7,400								
採草放牧地									

4. 譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 10,400 (㎡)

(2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計

(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) = _____ (㎡)

(新郷)

(戸来)

字 削除
字 加入

5. 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑				樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稲	ネギ	柿 ^キ 柿 ^カ						
権利取得後の面積(m ²)	5,300	2,100	3,000						

(2) 大農機具又は家畜

		農機具				家畜			
確保しているもの	種類	トラクター	トラック	田植機	コンバイン				
	数量	1	1	1	1				
導入予定のもの	種類								
	数量								

(3) 労働力の状況等

	氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	職業	農作業 従事日数	備考 (農作業歴・農業技術修学歴等)
世帯員等	新郷 太郎	58	男	本人	農業	250	
	新郷 花子	52	女	妻	農業	250	
	新郷 一郎	25	男	子	会社員	90	
	新郷 みどり	20	女	子	学生	—	
常雇							
季節雇・臨時雇		年間延日数		男	日	女	日

6. 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

申請地において予定している作付作物及び耕作の内容は、周辺農地にて行われているものと同種のものであり、周囲に及ぼす影響はないと思われる。

新農委指令第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

平成 年 月 日

新郷村農業委員会 会長